



おらほーるだよい

【つつじまつり俳句大会】

第50回平庭高原つつじまつり俳句大会が、6月9日(日)平庭山荘で開催されました。岩手県俳人協会副会長の澤口航悠先生を選者にお招きし天気にも恵まれ、参加者は闘牛大会などを観戦しながら、つつじまつりを題材に体感した句を読みました。結果は以下の通りです。

つつじまつり 俳句大会入賞句

〈大会賞〉

引き分けて 涼しき牛の 眼かな

盛岡市 兼平 玲子

〈久慈市長賞〉

負け牛の よだれ泡立つ 木下闇

八幡平市 佐々木 一夫

〈葛巻町長賞〉

闘牛の 横綱一トン 豆之介

久慈市 和城 弘志

〈久慈市教育長賞〉

万緑や 南部の牛の 骨太し

葛巻町 高澤 安男

〈葛巻町教育長賞〉

走り梅雨 肌触れ合ふて 勢子と牛

久慈市 柳 幸ヨミ

〈久慈市観光物産協会長賞〉

繋ぎ場の 勢子の一服 夏の陣

久慈市 成田 不美

〈葛巻町観光協会長賞〉

蝉しぐれ 角突き甚句 掠め取り

久慈市 間 加壽子



「移動講座」 （クラフト工作）を開催しました

日野沢地区（5月14日・21日の2回）。日野沢地区では、クラフト工作の経験者の方も多く、参加者同士で教えあいながら進めることができ、2回開催で終了する事ができました。



荷軽部地区（6月6日・13日・20日・27日の4回）。荷軽部地区では、3回はクラフト工作を開催、4回目の27日は月に1回開催されている地区の、「ふれあいサロン」の時間を利用し、サロン参加者とうちわ作成をしました。



繫地区（6月7日・14日・21日・28日の4回）。繫地区では、参加者の事情もあり、なかなか全員揃うことが出来ない中、28日を追加し4回開催となりました。



《参加者の皆さんありがとうございました。》

ふるさと未来づくり事業のお知らせ

みんなで踊って
交流を深めよう！

「山形ナニャドヤラ(仮)」

踊り & 太鼓 練習会



6/26(水)第1回練習会のようす
大人も子供も初めての方も
楽しくチャレンジしました！

第2回練習会 7月17日(水)18:30~20:00

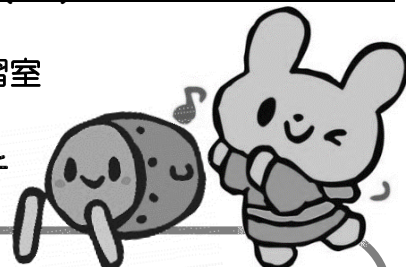
第3回練習会 8月1日(木)18:30~20:00

第4回練習会 8月21日(水)18:30~20:00

会場／山形市民センター1階 練習室

服装／動きやすい服装

持ち物／元気！、あれば太鼓・パチ



平成27年度から山形地区の皆さんが取り組んできた「ふるさと未来づくり事業」の話し合いの中で、「山形町民全体で取り組めるものが少なくなっている」「若い人へ踊りや太鼓を継承したい」などの意見が挙げられました。そこで、山形町内の各地区のつながりを作り、地域内の交流を図ることを目的に「**交流促進チーム**」を立ち上げました。

交流促進チームでは、子供から大人まで、山形町民みんなが一緒に踊れるナニャドヤラをつくることよって、地域内の交流を深めることを目指して活動を始めました。これは**各地区の伝統的な盆踊りはそのまま守りながら、新しい踊りを創作**するものです。この機会をとおして、子供や若者が各地区の盆踊りの太鼓や踊りへ参加するきっかけにもなればと願っています。

平成30年9月に各自治会(盆踊り保存会等含む)へアンケートを実施したところ、現在踊られている種類は「2つ」「3つ」「よこはま」「じゅうにあし」「どんかしょ」「はやおどり」で、昔は「ひとつ」「よしゃれ」という種類があったことがわかりました。このうち、今はどの地区でも踊られていない「よしゃれ」を知る方々へご協力を得て再現して頂きました。山形村誌にも記述が残る「よしゃれ」を後世に伝えるとともに、**子供から大人まで、楽しく踊ることができる「山形ナニャドヤラ(仮)」を創作**しました。これから4~5回程度の練習会を予定していますので、皆さまのご参加をお待ちしております♪

ふるさと未来づくり事業とは？

地域の皆さんが描く未来像を、地域一丸となって実現していくための取り組みです。地域の魅力(良いところ)や課題(困りごと)を再認識し、課題解決に向けて実践を重ね、地域力の向上を図ることを目的としています。山形地区では、平成27年度から取り組んでおり、現在、**子育て・産業・交流促進**をテーマにした3チームが活動しています。

子供から大人まで、初めての方も
大歓迎！踊り手、太鼓、どちらの
場合も手ぶらでの参加OKです♪



【参加申込】各練習会の前日までに山形市民センターへお電話ください。(当日参加もOK！)

電話 72-3711

主催／山形未来づくり事業 交流促進チーム
共催／山形市民センター(おらほーる)